

平成28年度

薬剂部業務実績

薬剤部組織

平成29年4月現在

- ・ **薬剤師**
 - 正規 14名（平成29年4月より1名採用）
 - パート 2名
- ・ **薬剤助手（嘱託・パート）**
 - 2名

調剤室・注射室業務実績

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
院内時間内処方箋(枚)	4,964	4,989	4,989	4,246 枚	354 枚/月
院内時間外処方箋(枚)	8,606	7,987	7,987	7,499 枚	625 枚/月
入院処方箋(枚)	38,307	40,812	40,812	39,971 枚	3,331 枚/月
院外処方箋(枚)	99,866	100,544	100,544	102,036 枚	8,503 枚/月
院外処方箋発行率(%)	91.66	92.29	91.70	92.42%	—
院内注射処方箋(枚)	37,708	40,914	40,914	42,947 枚	3,579 枚/月
院内製剤調製(件)	1,588	1,575	1,575	1,304 件	109 件/月

医薬品情報管理室業務実績

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
薬剤管理指導 業務請求件数	5,314件	4,548件	5,446件	4,981件
請求金額	¥18,797,800	¥16,069,100	¥19,121,750	¥17,347,150
外来お薬 相談件数	95件	176件	127件	188件
薬剤部新薬 ヒアリング件数 (17:15～)	42件	42件	32件	30件
薬剤部 勉強会件数 (17:15～)	36件	36件	51件	26件

抗MRSA薬のTDM解析による 情報提供件数

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
塩酸バンコマイシン	41件	56件	88件	104件
テイコプラニン	38件	20件	23件	18件
ハベカシン				3件

外来・入院化学療法室業務実績

がん化学療法 件数		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
外科	外来	559	507	463	322	376
	入院	47	78	72	36	82
消化器内科 *:レミケード	外来	362	299	159+82*	211+81*	257+73*
	入院	107	96	85+2*	100	109
呼吸器内科	外来	61	41	28	28	20
	入院	19	26	25	30	19
泌尿器科	外来	18	101	76	49	38
	入院	41	50	37	26	13
リウマチ科	外来	343	218	115	92	96
	入院	0	0	0	0	0
婦人科	外来	29	93	42	74	44
	入院	10	6	13	9	2
腎臓内科	外来	28	22	21	11	9
	入院	4	1	2	1	4
外来		1,400	1,281	989	868	913
入院		228	257	237	202	229
総計		1,628	1,538	1,226	1,070	1142

外来化学療法加算1A②(600点)

716件、4,296,000円

外来化学療法加算1B②(450点)

171件、769,500円

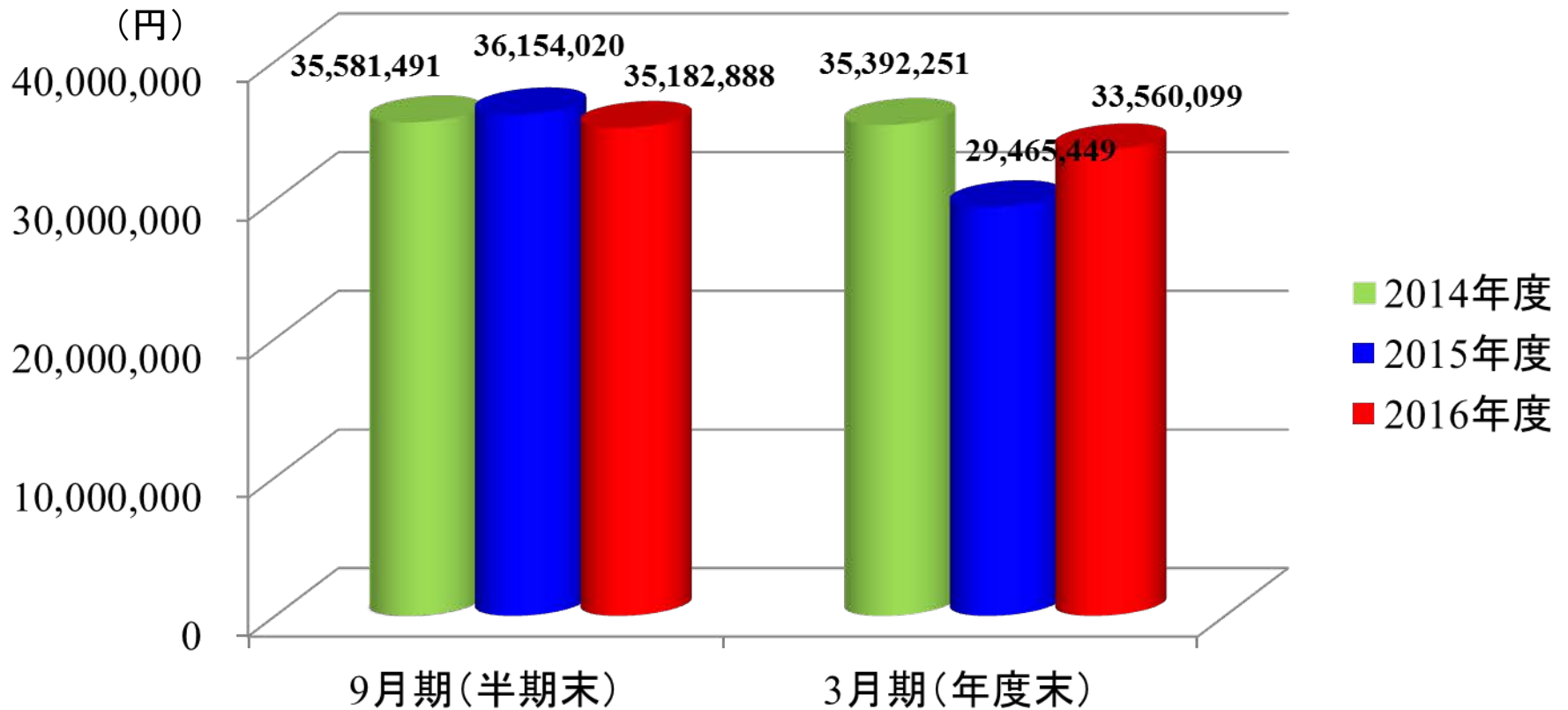
無菌調製処理料1(口 イ以外の場合)(45点)

842件、378,900円

後発医薬品採用数年度推移

	2013年度以前	2014年度	2015年度	2016年度	合計
内用薬	22	31	1	46	100
注射薬	57	12	13	0	82
外用薬	15	4	1	4	24
その他	5	0	2	0	7
合計	99	47	17	50	213

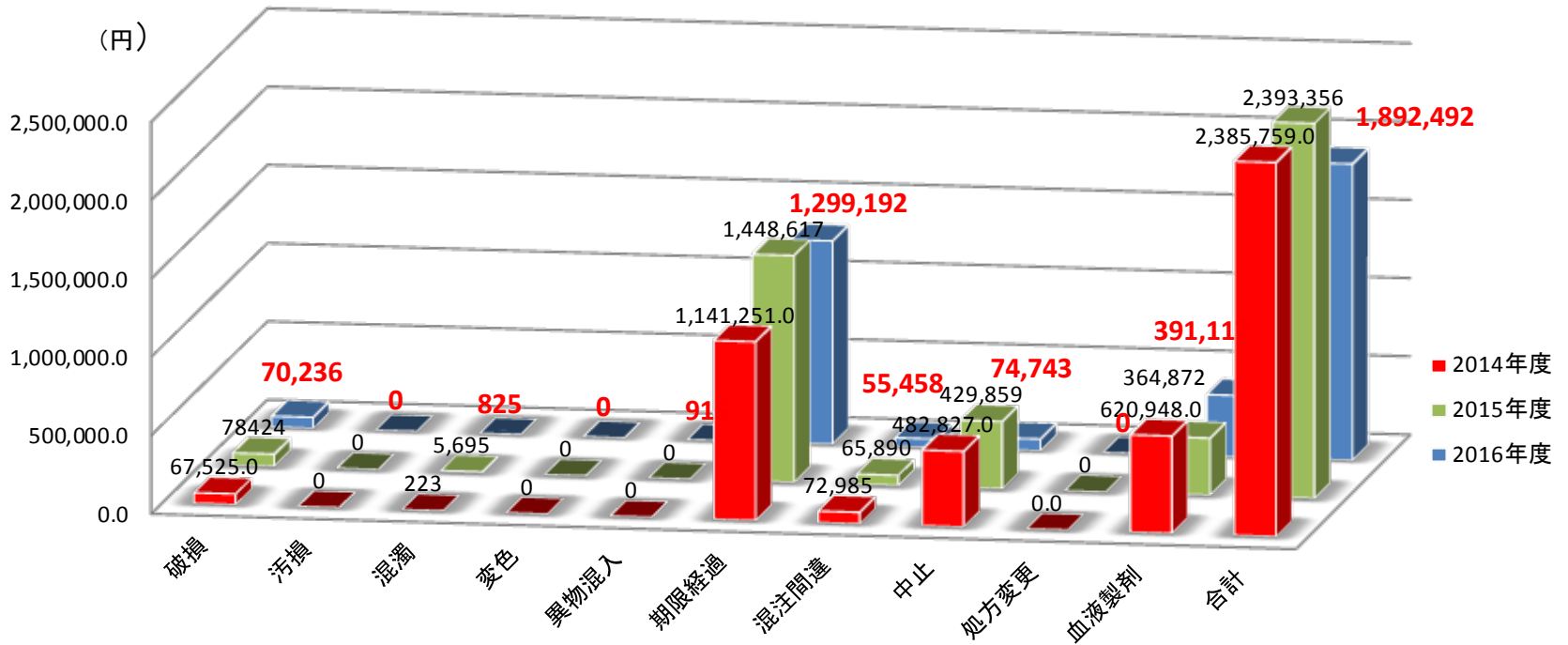
院内棚卸在庫金額



医薬品管理業務の薬剤部内SPD化により、各部署における医薬品の補充、期限管理等の医薬品管理を適正に行っている。

医薬品損失金額

薬品損失金額年度推移



	破損	汚損	混濁	変色	異物混入	期限経過	混注間違	中止	処方変更	血液製剤	合計
■ 2014年度	67,525.0	0	223	0	0	1,141,251.	72,985	482,827.0	0.0	620,948.0	2,385,759.
■ 2015年度	78424	0	5,695	0	0	1,448,617	65,890	429,859	0	364,872	2,393,356
■ 2016年度	70236	0	825	0	915	1,299,192	55,458	74,743	0	391,117	1,892,492

薬学実務実習生の受け入れ

平成26年1月6日～1月20日(第3期)

金城学院大学:2名 (計2名)

平成27年1月7日～3月24日(第3期)

名城大学:1名、愛知学院大学2名、金城学院大学:1名 (計4名)

平成28年1月7日～3月23日(第3期)

愛知学院大学1名、金城学院大学:2名 (計3名)

平成29年1月10日～3月27日(第3期)

岐阜薬科大学:1名、名城大学:1名、金城学院大学:1名、

鈴鹿医療科学大学:1名 (計4名)

実習費用収入:1名=27万5千円

麻薬・覚せい剤原料管理業務実績

麻薬調剤・管理業務件数

	取扱い件数			
	25年度	26年度	27年度	28年度
注射薬	2,386	2,780	2,811	2,348
内用・外用薬	1,395	1,070	910	910
合計(件)	3,781	3,850	3,721	3,258

麻薬譲受証作成業務件数

	麻薬購入件数			
	25年度	26年度	27年度	28年度
注射薬	68	91	80	74
内用・外用薬	130	103	74	72
合計(件)	198	194	154	146

覚せい剤原料譲受証作成業務件数

	覚せい剤原料購入件数			
	25年度	26年度	27年度	28年度
エフピーOD(件)	40	13	20	30

院内製剤調製件数

	製 剤 名	調製件数
吸入用剤	吸入V (10mL)	54
	ベナンボックス(5mL)	1
	ボス・デキ吸入 (12/24mL)	69
	ビソルボン吸入 (15mL)	26
	アスプール吸入 (500mL)	4
	3%塩化ナトリウム液 (10mL)	14
耳鼻科用剤	ネブライザーA (5mL)	49
	生理食塩液点鼻用 (10mL)	6
	生理食塩液点耳用 (10mL)	2
	0.2%ジフルカン点耳液 (5mL)	4
	ていねい水 (5mL)	3
	鼓膜麻酔液 (50mL)	1
	ナシピン液	7
消毒用剤	5%ポピラール液	22
	10%ポピラール液	1
眼科用剤	眼科レンズクリーナー	1
手術室用剤	7倍PAヨード液 (280mL)	19
	0.5%グルコン酸クロルヘキシジン	5
	0.3%過酸化水素水 (500mL)	1
その他	10%硝酸銀液	2
	20%硝酸銀液 (10mL)	0
	0.1%ピオクタニンプルー (10mL)	3
	ボスミン液0.1%	0
	90%ジメチルスルホキシド30mL	1
	ルゴール内服液50mL	1
	ルゴール液(内視鏡) (150mL)	3
	合 計	299

院内製剤出庫件数

	製 剤 名	出庫件数
吸入用剤	吸入V (10mL)	931
	ベナンボックス(5mL)	1
	ボス・デキ吸入 (12/24mL)	69
	ビソルボン吸入 (15mL)	116
	アスプール吸入 (500mL)	4
	3%塩化ナトリウム液 (10mL)	26
耳鼻科用剤	ネブライザーA (5mL)	49
	生理食塩液点鼻用 (10mL)	3
	生理食塩液点耳用 (10mL)	11
	0.2%ジフルカン点耳液 (5mL)	8
	ていねい水 (5mL)	6
	鼓膜麻酔液 (50mL)	1
	ナシビン液	7
消毒用剤	5%ポピラール液	22
	10%ポピラール液	1
眼科用剤	眼科レンズクリーナー	1
手術室用剤	7倍PAヨード液 (280mL)	19
	0.5%グルコン酸クロルヘキシジン	5
	0.3%過酸化水素水 (500mL)	1
その他	10%硝酸銀液	2
	20%硝酸銀液 (10mL)	0
	0.1%ピオクタニンブルー (10mL)	16
	ボスミン液0.1%	0
	90%ジメチルスルホキシド(30mL)	1
	ルゴール内服液(50mL)	1
	ルゴール液(内視鏡) (150mL)	3
合 計		1,304

業 績

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
論文・雑誌		1	1	1
総説・著書		1	1	0
学会発表	3	2	10	5
講演会・研修会	6	3	7	9

業 績

「執筆」2016年度

肺炎クリニカルパスと抗菌薬適正使用への薬剤師の関わり

伊藤真也¹⁾ 山本英治¹⁾ 下條 隆²⁾

羽島市民病院薬剤部¹⁾ 羽島市民病院循環器内科²⁾

医薬ジャーナル 53巻第2号 (2017年2月号)

業 績

「学会発表」2016年度

1. 抗菌薬適正使用における肺炎パスの有用性

伊藤 真也¹⁾ 山本 英治¹⁾ 丹羽 伊記詠¹⁾ 下條 隆²⁾ 渡邊 法男³⁾

1) 羽島市民病院 薬剤部

2) 羽島市民病院循環器内科

3) 愛知学院大学薬学部 臨床薬剤学講座

医療薬学フォーラム2016/第24回クリニカルファーマシーシンポジウム (滋賀)

2016 (平成28) 年6月25-26日

2. 院外処方における薬剤部と医師との疑義照会手順書作成について

鈴木瑛子¹⁾、濱田陽子¹⁾、河出摩由璃¹⁾、細川佐智子¹⁾、鈴木俊敬¹⁾、伊藤真也¹⁾、山本英治¹⁾、安部成人¹⁾、浅井和浩¹⁾、西村英尚¹⁾、飯沼恵美¹⁾、丹羽伊紀詠¹⁾、渡邊法男²⁾

1) 羽島市民病院 薬剤部

2) 愛知学院大学薬学部 臨床薬剤学講座

医療薬学フォーラム2016/第24回クリニカルファーマシーシンポジウム (滋賀)

2016 (平成28) 年6月25-26日

業 績

「学会発表」2016年度

3. クリニカルパスを用いた肺炎治療の抗菌薬選択適正化の推進とその評価

山本英治¹⁾，伊藤真也¹⁾，渡邊法男²⁾，丹羽伊紀詠¹⁾，下條 隆³⁾

1) 羽島市民病院 薬剤部

2) 愛知学院大学薬学部

3) 羽島市民病院循環器内科

第26回日本医療薬学会学術大会（京都）

2016（平成28）年9月17日

4. 改正薬剤師法や改正道路交通法等を背景に指導を行ったS P I DDMの一例

西村英尚¹⁾，服部泰輔²⁾，斉尾友希江²⁾，後藤 忍²⁾，長井孝太郎²⁾

1) 羽島市民病院 薬剤部

2) 羽島市民病院 内分泌糖尿病内科

第5回日本くすりと糖尿病学会学術集会（神戸）

2016（平成28）年10月29－30日

業 績

「学会発表」2016年度

5. NPC1L1遺伝子と2型糖尿病発症に関する検討

西村英尚¹⁾，服部泰輔²⁾，斉尾友希江²⁾，後藤 忍²⁾，長井孝太郎²⁾，堀川幸男³⁾，武田 純³⁾

1) 羽島市民病院 薬剤部

2) 羽島市民病院 内分泌糖尿病内科

3) 岐阜大学大学院医学系研究科内分泌代謝病態学分野

日本薬学会第137年会（仙台）

2017（平成29）年3月24－27日

業 績

「研究会」 2016年度

糖尿病領域における薬学生の実務実習の現状と課題

「羽島市民病院における糖尿病教育 ～病院薬剤師の立場から～」

西村英尚

1) 羽島市民病院 薬剤部

第40回 糖尿病薬物療法研究会（名古屋）

2016（平成28）年7月23日

業 績

「講演会・研修会」 2016年度

「簡易懸濁法について」

安部 成人 羽島市民病院 薬剤部
羽島薬剤師会
2016（平成28）年5月13日

インスリン注射指導から見えてきた困った時の対応（Q and A）

西村英尚

1）羽島市民病院 薬剤部
第1回土岐糖尿病懇話会
2016（平成28）年5月26日

「NST専門療法士 試験対策講座」

伊藤 真也 羽島市民病院 薬剤部
第3回おうみ栄養塾（滋賀）
2016（平成28）年9月24日

業 績

「講演会・研修会」 2016年度

「リウマチ患者様の服薬指導に関するアンケート結果報告」

飯沼恵美 羽島市民病院 薬剤部

羽島薬剤師会 研修会

2017（平成28）年10月14日

「当院での院外処方箋における疑義照会のプロトコール作成について」

鈴木瑛子 羽島市民病院 薬剤部

第310回岐阜県病院薬剤師会 研修・学術講演会

2016（平成28）年12月17日

「医療用麻薬の服薬指導 1」

細川佐智子 羽島市民病院 薬剤部

羽島薬剤師会 研修会

2017（平成29）年1月13日

「医療用麻薬の服薬指導 2」

鈴木瑛子 羽島市民病院 薬剤部

羽島薬剤師会 研修会

2017（平成29）年1月13日

業 績

「講演会・研修会」 2016年度

実際にあつた糖尿病患者さんからの質問 糖尿病治療と低血糖Q & A

～薬の飲み方、こんな時どうしますか？

& 触ってみよう！注射器はこんなに簡単になりました～

西村英尚

1) 羽島市民病院 薬剤部

YNNの会セミナー特別講演会（岐阜）

2017（平成29）年2月5日

薬剤部28年度業績

- 先発医薬品から後発医薬品への切り替え率UP
- 病棟薬剤業務実施加算取得
- 服薬指導件数の増加（一般病棟）
- 外来がん薬物療法認定薬剤師の育成